

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

グループホーム菜の花 西岡館 2 階 令和 5 年 3 月 16 日 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㉠ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝、申し送り時に「ケア理念」「行動理念」を唱和し、士気を高めている。また、理念を基に運営計画を作成し、カンファレンス内で進捗状況を確認し合い実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている ㉡ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、地域との繋がりは減少しているが、町内会長をはじめ運営推進会議の書面会議での案内文や議事録を送付。また広報誌を年 2 回回覧板を通して情報発信し、交流と共に信頼関係の構築に努めている。	年 2 回の広報誌や書面での運営推進会議または議事録の送付など今コロナ禍でグループホームさんが出来る事をしっかりと行っていると思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	㉠ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により書面会議として実施。構成員、ご家族にはホームの活動報告、事故、ヒヤリハット件数、職員数、テーマ資料を送付し意見、要望等を記載して頂き、運営に反映出来るよう努めている。また必要時には訪問をし、意見を交換させて頂きました。	ご家族様や町内会からの意見を頂いて出来る事や出来ない事は有ると思うが、第三者の意見を無駄にしない取り組みが目に見える状態にした方がいい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	㉠ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、札幌市介護保険課へ入居状況の報告を行っている。また疑義が生じた際、札幌市、区役所の介護保険課にて各種手続きの方法を相談しアドバイスを受けている。また、運営推進会議を通じて地域包括支援センターの方々と電話や書面、または訪問し、意見を交わし情報の共有と運営へのアドバイスを頂いている。	今までの活動を活かし、今後もより一層の関係を築いて欲しい。包括ではいつでも相談やアドバイスさせて頂くので、情報共有を図って行きたい。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化指針に基づきケアに努めている。また、3ヶ月に1回管理者会議に於いて身体拘束等適正化委員会を開催し、事業所カンファレンス内で伝達研修を実施している。身体拘束に対する意識改善を図り、入居者様の「尊厳」「受容」「らしさ」を意識し、職員全員が適切な対応が出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束に関しては第三者が見えていない部分なので適正化委員会や研修等でしっかりやっている事が分かるから安心します。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回虐待防止検討委員会を開催し、カンファレンスで職員へ伝達研修を行っている。職員へのストレスマネジメントへの働きかけにより職員の心身体の状態を把握し、サービスの質を確保できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	大変な中ではありますが、虐待防止検討委員会など行っている事に興味しましたが限られた時間の中で大変とは思いますが今後も継続して欲しい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護に関する研修をカンファレンス内で実施している。現在、ユニット内では、制度を利用している入居者様はいないが、今後ご家族より相談を受けた際には、随時対応出来るよう理解に努めていく。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には本社営業部も交え入居者様、ご家族には心配事や不安、疑問点を残さないよう十分に説明を行っている。入居後も常時、質問や不明点など受け付け信頼関係を構築できるよう管理者は努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様に於いては日常生活上での会話、またご家族からはコロナ禍で面会制限となっているが、電話連絡での状態報告、運営推進会議時に意見を頂く等行い、運営に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族や外部の声が無駄にならないようにしっかりと結び付けて欲しい。

10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者はカンファレンスや個人面談 にて職員からの要望や改善提案を 随時聴取しており、代表は月1回の 管理者会議において運営上の要望 や提案を共有する機会がある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心 を持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は、職員の個々の能力、努 力、実績を考慮し、資格援助等の推 進をし、やりがいや向上心が持てる 職場環境に努めている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍でも研修に参加しているのは 素晴らしいと思います。
12	職員を育てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人負担により予算を組み、研修 や資格取得を進めているが、コロナ 禍の為参加する事が出来ていない。 リモート研修においても対象職員が いない為参加することは出来ていな いが、介護技術動画マニュアル等を 使用し、日々トレーニングに努めてい る。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少ない人数の中で、育成を行うのは大 変な事と思いますが、向上心を持って育 成に励んでほしいと思います。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	市、区内の管理者連絡会がコロナ 対策の為、開催されていない。現在 は運営推進会議に於いて、近隣の 福祉施設や町内会役員、地域包括 職員から電話や紙面を使用し意見、 情報交換を図り共有している。また、 協力機関としての連携の確認とサー ビスの向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器拭き、洗濯たたみ、手すり消 毒、テーブル拭き、食材仕分け、また はホワイトボードに当日のメニューを 記載して頂きながら、集団生活内の 役割として支援を行い、共に生活し ていることを感じて頂けるよう努めて いる。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染症対策により、外出や面会の自粛を継続している。ご家族や馴染みの方に対し、電話やはがきで生活状況を書いて郵送し関係が途切れないよう努めている。	面会制限を行っている為、直に面会出来ていない事実に、事実上今やっている事が限界だと思う。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意思を尊重し、希望に沿った暮らしを提供できるよう意向を確認し計画を立案している。また、意思表示が困難の入居者様に対し、日々の暮らしに於いての言動、行動、表情を汲み取りながらアセスメントを行い、本人本位の生活が出来るよう支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者は毎月モニタリングを行い課題や問題点を抽出し、カンファレンスにて職員で協議を行っている。また介護計画更新前にアセスメントを行い、計画作成担当者と協議し現実的かつ確実に支援が出来る介護計画作成に努めている。	ご家族様の意向やご本人様の願い等において十分に協議されている。決められた事をしっかり行っていると思う。	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご本人様の要望を生活の質の向上に活かす取り組みは大事な事です。今後も是非継続して行って欲しい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のサービス内容、結果等を介護記録に記載し、ケアプランとの連動に努めている。また月1回、モニタリング評価を行い、新たな課題と実施出来ないサービスに対し再考し、質の良いケアを提供出来るよう努めている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	みなさんの気付きが今後の入居者様の生活を一つずつ変えて行く大切な役割を担っているのだと感じました。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科、訪問理美容、訪問マッサージ等の他、ご本人やご家族と相談をし、個別支援を日々の生活の中に取り入れ柔軟な対応に取り組んでいる。	訪問マッサージや訪問歯科などすべてをシャットダウンする訳では無く、柔軟な対応が出来ている。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍における制限下の中、地域の夏祭りに参加することが出来なかった。しかし毎年恒例のゴミ拾い(4月・10月)には参加し、ホーム前のゴミ、雑草除去を行い、近隣住民と挨拶を交わす等交流する事が出来た。	3番に同じく、町内会の意見を取り組むなら目に見える様な形にし、こんな活動をしているという情報を広報誌に掲載した方がいい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医は、入居者様とご家族の希望に応じ受けられるようにしている。また、月2回の定期往診時には、日常生活状況や心身体的な状態等を報告し、状態変化時には24時間体制で適切な医療を受けられるよう支援している。また、看取り期に関しても、主治医、ご家族、管理者と十分に協議を行い看取り介護指針に則り医療と連携を図り実施している。他科受診においては、必要に応じご家族との相談の上受診を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への確認や病院との連携を図り、電話や訪問により病状、生活動作における回復状況を担当医師、または看護師、相談員から情報を収集。退院後の留意点などケアプランに反映させ速やかに受け入れられるよう努めている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	退院後の生活の変化もあるので難しいとは思いますが、無くてはならない役割なので、助かっています。今後も宜しくお願いします。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、重度化した際の指針と看取り介護指針の説明を行い、同意を頂いている。現在は入居者1名においてご家族、主治医、管理者との話し合いの場を持ち、今後の生活や意向について再確認し、看取り介護指針に則り支援を実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分に協議の上行われていると思う。家族と施設の意見に相違が無いよう今後も継続して頂きたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスや避難訓練時に緊急対応が出来るよう指導している。また、緊急時対応フローチャートを貼り付けし、常に確認出来るようにしているが課題は残る。また救急救命講習は受講が出来るよう努めていく。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の火災を想定した避難訓練を行い、経路を確認。また水害や地震を想定しての訓練も実施している。災害時に発電機を職員全員(新入職も含む)が作動できるよう訓練を行っている。	発電機の使用方法や災害時の行動は、緊急事態になった時に誰でも動揺し、訓練通りに行動出来ない物なので、避難経路や備蓄品の場所を机上でも短いスパンで行っていくと良い。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時の行動は難しいと思います。職員は自分の命を守るのに必死になると思うので、避難させる事が出来るのかと考える深い問題だと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修にて接遇や、身体拘束等適正化指針を使用しスピーチロックについての研修を行い、入居者様の尊厳を大切に一人ひとりの思いや考えを尊重するようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来なくなって行くことへの不安は誰にでもあると思う。ただ一人じゃないと思ってもらえる事が大事だと感じます

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務優先にならないよう心掛け、入居者様それぞれの生活ペースに合わせ、都度ご本人の様子や状態を把握し、居心地良く暮らせるようにしている。また、自己決定が困難の方は表情を汲み取る等し、その方に合った支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様がコミュニケーションを取りやすいようにテーブルの配置を工夫し、どの位置でも会話が聞こえるようにしている。食後には食器拭きやテーブル拭きを職員と一緒にやっている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活の醍醐味ですね共に生きるを実現化できているのは素晴らしいと思います。、
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立と食材によりバランスの良い食事が出来るよう努めている。入居者様の状態に合わせて、重度の方で嚥下機能が低下している方は、お粥やミキサー食を提供。食事、水分量はチェック表を確認しながら過不足にならないよう注意している。また6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングを実施し状態の確認をしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後には、必ず口腔ケアを実施している。ご本人の能力に応じ、促しや介助を行っている。また6ヶ月に1回の口腔・栄養スクリーニングを実施し訪問歯科医へ情報提供している。歯科医からの指導により歯間ブラシ、舌ブラシを使用し、磨き残しがないよう支援している。義歯の紛失にも注意を払っている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「食べれる」を守る事の重要な役割と感じます。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェックシートからパターンを把握している。羞恥心に配慮しながら声を掛け、促しや誘導を行い失敗の軽減に努めている。また意思表示が出来ない方は、表情や行動、仕草で汲み取りや、定期時間での確認を行い速やかに対応出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自分で出来ることを時間を掛けて待つという対応は素晴らしいと思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴前には、バイタル測定を行い体調の確認を行った上、週2回の入浴が出来るよう努めている。また、入浴毎にお湯を入替え、気持ち良く浴槽に入れるよう努めている。更に、浴槽に入ることが困難な方はシャワー浴で対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各入居者様の生活ペースに合わせて支援しており、リビングでテレビや録画映画を鑑賞される方、ソファで休息される方、居室で休息される方などご本人の居心地が良い場所で過ごすことが出来るよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬情は服薬ファイルにあり、職員がいつでも確認出来るよう保管している。また往診記録にも薬の変更情報も記載し、職員全員が共有出来るようにしている。薬の変更時は主治医、薬剤師、訪問看護師により注意点の説明があり、服薬後の状態変化に注意し職員間で情報共有、共通理解を図れるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬は間違えられないので、しっかり把握して頂いている認識であります。今後も継続お願いします。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各入居者様の生活歴をもとに、家事が得意な方には役割として家事仕事を頂いて頂いている。アクティビティやレクリエーションを企画し、入居者様全員が参加を行い、楽しい時間を共有出来るよう支援している。	今出来る事はほぼ行っていると思う。老人保健施設や特別養護老人施設の人数から比べれば、グループホームでは少人数の為、何でも出来ると思う。出来る出来ないに関わらずやってみる事が大事		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出支援はコロナ禍において実施していないが、近隣の散歩に出掛けるなどの支援を行っている。現在は室内で楽しめるよう映画や歌番組、バラエティ番組の録画を取り、好きな時に鑑賞できるよう支援している。また、食事もお寿司やとんかつなど出前を取り、喜んで頂けるよう支援に努めている。	散歩をしての気分転換が限界ですね。職員の数も限られるので。菜の花さんはまだ良くやっている方です。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍において制限を行っている為、外出での買い物等は行っておらず、所持や使用が出来る支援を行うことが出来ていない。購入に関してはご家族、またはご家族の了承を得た上で職員が代行をしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の希望に応じ、電話や手紙(ハガキ)のやり取りを支援している。また、ご家族から電話が来た際は可能な限り、声を聴いて頂けるよう支援している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共用空間には、夏はエアコン、扇風機、冬はパネル暖房、加湿器などで温度、湿度を調整し快適に過ごせるよう工夫している。また新型コロナウイルス感染症予防策として定期的に換気、消毒をしている。毎日トイレ、洗面所、リビング、居室内の清掃にて清潔を保ち、居心地が良い環境作りに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	住空間の心地よさはご本人でなければ分からないが、色々な配慮は必要と感じます。その配慮が出来ているのがとてもいいと思います。
----	---------------	--	---	--	--	---	---

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活上において会話を通じ思いや願いなど傾聴し、ご本人の意向に沿えるよう介護計画に反映し努めている。また意思疎通が困難の方に対しては、生活ペースや表情の汲み取り、行動の把握によりご本人に合った暮らしを提供出来るよう努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各担当者は、基本情報シート、生活史シート、暮らしの情報シートなど情報収集を行い、趣味や嗜好品、習慣を絶やさずに継続出来るようアセスメントを行い支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康面では毎日のバイタル測定や週1回の訪問看護にて健康チェックを行っている。医療は月2回の訪問診療にて日常生活の様子や心身の変化を報告し主治医の指示の基、速やかに対応出来るよう努めている。また往診以外での特変時には、速やかに状態を電話にて報告し、主治医からの指示の基、速やかに対応出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康観察は医師や看護師・職員と十分に出来ている認識です。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんど/できていない	入居後は基本情報シートを確認し、入居前の生活スタイルを維持出来るよう努めている。また日々の生活の様子を把握し、年1回の暮らしの情報シートの見直しの他、ご家族からの情報も参考に不安、心配事がなく生活を送れるように努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には、使い慣れたタンスや布団、お孫さんの写真など大切にしている。また、本やアルバムなど置かれ本人の居場所として安心出来る空間を作る事が出来ている。他にも仏壇を置いている入居者様もおり毎朝、お水、ご飯をお供えし生活習慣となっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物は落ち着かせる効果もあるので、必要だと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により外出は自粛している為、実施することが出来ていない。	出かける事が出来ない以上、テレビや動画などで行った気になる事やコロナが解消されてから行く計画を入居者様と考えるのもいい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の身体的な状態、精神的な様子を日々、観察することで行動を把握。その方にあった支援方法を模索し役割として行えるよう支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意気投合している入居者様が昔話をお互いにされ、大笑いしながら過ごされていることもある。また役割として、家事を喜んで引き受け生活のリズムとして行うことが出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	話題作りに苦勞する方もいますが、出来ているようなので、継続して欲しいです。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により大きな交流は出来ない。近隣の散歩時には、住民とすれ違い時に挨拶を交わす程度になっている。	散歩で近隣の人に挨拶するくらいが限界です今は。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>地域との交流は依然としてコロナ禍において出来ていないが、ホーム内では入居者様一人ひとりが精神的に落ち着けられる空間があり、それぞれが寄り添い合える環境を整え日々、安心して当たり前の毎日を暮らせるよう支援に努めている</p>	<p>入居者様のストレスは溜まっていると思うが、話を聞く中では十分に生活に満足されていると思う。現状維持に努めて欲しい。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>ストレスは隠せないと思いますが、現状最大限出来ることを行っていると思います。</p>
----	----	---	--	--	--	--	---